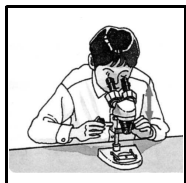


# 顕微鏡の使い方②

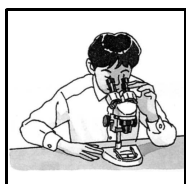
ア **双眼実体顕微鏡** かんさつ 観察するものが **立体的** かくだい に見え **20~40倍** に拡大できる。



① **両目** エ でのぞきながら左右2つの接眼レンズの間隔を **自分の目** オ の間隔に合わせる。



② **粗動ねじをゆるめ** カ て **鏡筒** キ を上下させ、およそのピントを合わせて **鏡筒** ク を固定する。

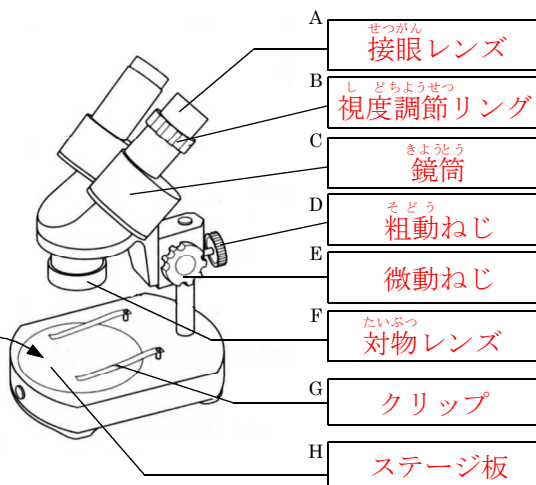


③ **右目** ケ の視力に合わせて、**右目だけ** コ でのぞきながら、**微動ねじ** サ を回して観察する部分がはっきり見える位置にあわせる。

④ **左目** シ の視力に合わせて **左目だけで** ス のぞき、**視度調節リング** セ を回して観察する部分がはっきり見える位置に合わせる。

**ポイント**

ステージの片面は **黒く** ソ、もう一方が **白い**。観察しやすい面を使用する **タ**



どちらが10倍で、どちらが15倍の接眼レンズか？

チ **10倍**      ツ **15倍**

接眼レンズ

接眼レンズは、短いほど倍率が高くなる！

どちらが10倍で、どちらが40倍の対物レンズか？

ト **10倍**      ナ **40倍**

対物レンズ

対物レンズは、長いほど倍率が高くなる！

ト **×10**      ナ **×40**

プレパラート

対物レンズは、倍率が高いほどプレパラートの間がせまくなる！